

イレウス保存的治療を受けられる方へ

経 過	1日目(入院)	2日目	3日目	4～5日目	6日目	7日目	8日目(退院)
達成目標	治療について理解ができる	イレウスの症状が軽減する			食事摂取しても症状が再燃しない		退院後の注意点を知らることができる 退院ができる
治療・薬剤 (点滴・内服)	・普段使用しているお薬等を確認します ・お薬に関してご質問があれば気軽に薬剤師に声をおかけください ・持続点滴をはじめます 	・点滴があります(食事の開始時期や形態、摂取量に応じて、点滴の本数を減らしていきます)					
処 置	・鼻から胃へのチューブを留置します(状態に応じてチューブの入替をする場合があります)						
検 査	・適宜、血液検査やお腹のレントゲンなどをおこないます						
安静度・リハ	・フロア内の制限はありません ・入院フロアを離れる場合は、必ず看護師にお知らせください 						・制限はありません
食 事 栄養指導	・絶飲食です ・口をしめらす程度の水分はかまいません ・入院中に、食事に関してご質問があれば管理栄養士が伺いますので、気軽に声をおかけください 			・症状の改善が認められたら、飲水や食事を開始します 			
清 潔	・手洗い、歯みがき、うがいをして清潔にしましょう ・許可があれば、シャワーができます ・シャワーができない場合は、体を拭くお手伝いをします 						
排 泄	・状態が安定するまで、尿量を測定します						
患者さん及び ご家族への説明	・入院診療計画書をお渡しします ・主治医より治療について説明があります ・看護師より入院生活について説明があります ・入院中は、顔色や爪の色を観察しますので化粧や手足のマニキュアなどはしないでください ・貴重品はご自身で保管してください ・タバコは吸わないでください 	※状態に応じて処置の追加や手術が必要となる場合があります また、入院期間や食事開始時期など予定表と大幅に異なるスケジュールとなる場合があります ・お腹の痛み、吐気、発熱など苦痛症状がある時は、我慢せずに看護師にお知らせください 				・退院後の生活について説明します(医師、看護師) 	・主治医の許可ができれば退院となります(午前中の退院をお願いしています) ・退院療養計画書をお渡しします ・次回外来受診日を確認してお帰りください
備 考	・不安なこと、不明な点は看護師にお伝えください ・医療費については入院フロア担当事務職員にご確認ください						※退院される時は、看護師にお知らせください

注1) 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。

注2) 入院期間および検査日については、現時点で予測されるものです。

高知医療センター

高知市池2125-1 〒781-8555

TEL: (088) 837-3000 FAX: (088) 837-6766

URL: <https://www2.khsc.or.jp/>